

## 解答

- 一
- 問一 ① 即座 ② 到達 ③ 諸島 ④ 瞬間 ⑤ 寝坊 ⑥ 効績 ⑦ 過ち ⑧ 撃つ  
 ⑨ 壊して ⑩ ひがん ⑪ そんぽう ⑫ のきさき ⑬ ほがらかな ⑭ おもむく  
 ⑮ おかす
- 問二 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮
- 問三 ① 缩小 ② 不調 ③ ○ ④ 権利 ⑤ ○ ⑥ 安全

- 二
- 問一 A 力 B オ C ア

- 問二 ウ

- 問三 ウ

- 問四 信用のにおける記事を書くべきである新聞記者が、信用のかけない記事を書く  
 信用の世界のすべて
- 問五 それを情報として受けとる主体

- 問六 エ 人間は抜群の能力で情報を読みとり、発信し、交換することで、情報化により偉大な進化を成し遂げた生物。

- 問七 ア ○ イ × ウ × エ × オ ○

- 三
- 問一 ウ
- 問二 オ
- 問三 エ
- 問四 イ
- 問五 オ
- 問六 エ
- 問七 イ
- 問八 ウ
- ア X オ エ イ  
 オ B エ C ア  
 オ エ イ  
 オ エ イ  
 オ エ イ  
 オ エ イ  
 ウ 腹を立て搔くことより利くようである
- 母が、本当に玉子の買った帯枕を喜んでいるということを知り、自分の買物が母親に喜ばれたことを嬉しく思つ気持ち。
- 八つ当たりしたい気持ちを発散させる

## 解説

## 二

問六 傍線部③の次にある「寒いと感ずるのも情報ですし、何かに思いをいたすのもまた情報と考えること」がでています。  
 「う。」は、選択肢Aの内容と同じことを言い表しています。

問七 第一段落にある「つまり、人間の本質は、情報を交換するという点にある、と言うのです。」の一文と、本文の終わりから二つ目の段落の「その中でも人間は」「成し遂げた生物です。」の部分に着目しながら、三語の順番に注意しつつ、わかりやすくまとめます。

問八 本文の終わりから二つ目の段落に述べられている内容から、選択肢Aは○であることがわかります。また、本文中盤にある「私は、東京工大教授の」「考えることができましょう。」の部分から、選択肢オも○になります。

## 三

問五 玉子が買物から戻り、お勝手口を入ると、何となく家の様子が違つていていたことに着目します。「その分母は大忙し、口もきかない。」といふ記述から、最も適当なものは選択肢Aであることがわかります。

問七 翌日朝の片付けが終わつたあと、母と玉子が帯枕についてやりとりをしている場面や、幾日かして宇田川先生が母とお喋りをしている様子から考えると、「親子で張り合える関係」という記述を含む選択肢ウが不適切です。